

ほほえみ♡たいむ

NO. 1

令和3年8月17日(火)
社会福祉法人 平田保育会
病児保育ほほえみ

令和3年度がスタートして早4か月が経過しました。この4月から保育所に新たに入所されたお子さんも、今では環境にも慣れて日々保育所での生活を楽しめるようになってきていることと思います。

「病児保育ほほえみ」も2年目になり、登録されているお子さんは200名を超えました。日々元気で過ごすことが一番ですが、子どもが育つ過程においては避けて通れないのが「病気」です。「病児保育ほほえみ」では、お子さんの病状に応じたきめ細やかなケアを心がけ、一日も早い回復を目指して保育看護を行っています。

さて、7月は全国的にRSウイルス感染症が流行し、この出雲市内でも、RSウイルスの他に上気道炎や喘息性気管支炎に罹患して利用されるお子さんが多数見られました。希望通りに受け入れをすることが困難になり、多くの方々にご不便をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

8月もお盆が過ぎると少しずつ暑さも和らいではきますが、まだまだ暑い日もあり熱中症も心配されます。特に小さいお子さんは重症化しやすいですので気をつけたいですね。

日々のお子さんの体調のことで、心配なことやわからないことなどありましたらお気軽にご相談ください。



気をつけたい 子どもの 三大 夏風邪



咽頭結膜熱(フェール熱)

その名のとおり、のど(咽頭)と目(結膜)に炎症が起こり、38度以上の高熱が出ます。のどの痛みや目の充血、涙や目やにが出ます。



ヘルパンギーナ

突然39~40度の高い熱がでて、数日続きます。口の中、のどに水ぶくれができ2~3日ほどで破れて潰瘍になり痛みます。

手足口病

手足や口の中に水ぶくれや赤い発疹が現れます。口の中に出ると痛むため、飲んだり食べたりするのを嫌がります。



予防と対処法

夏風邪に効くワクチンや特効薬はありません。ウイルスが原因のため、抗生物質も効果がありません。予防の基本は、感染者と接触を避けることと手洗いやうがい、タオルを共有しないことになります。休むことがいちばんの薬です。水分補給や体力回復に必要なたんぱく質が不足しないよう栄養補給を行い回復を待ちましょう。しっかり休んで回復させる方が、ぶり返しにくく、長引きません。

のどが痛いときの 食事のポイント

のどが痛いときは、食事のバランスよりも、本人が食べられるものを優先しましょう。

冷たいもの



ゼリーやプリン、アイスクリームなど冷たいものは、のどの粘膜の感覚を鈍らせるので、飲み込みやすいです。

やわらかく 飲み込み やすいもの



あまりかまわずにのど越しよく食べられる、うどんやおかゆがおすすです。

すっぱいもの



オレンジやミカン、トマトなど酸味のあるものは避けましょう。

~予約について~

前日の夕方(17時30分)には受け入れの可否についてお知らせいたします。それ以降の予約につきまては、当日の8時30分頃に返答させていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

あそび♡えほんの紹介

折り紙やままごと
など静の遊び



病状に合わせてい
ろいろな活動を取
り入れています。



絵本も充実！
じっくり見たり、読み聞かせをし
てもらったりしています。
音の出る本も大人気で、曲に合わ
せて踊っています。

子どもの「遊びたい!!」という気持ちは、健康な時も病
気の時も変わりありません。病態を見極めたうえで、
ままごと、手遊び、折り紙等の静の遊びをしたり、長
期利用の時には屋外でシャボン玉や散歩等を行って
います。病気やけがであっても、お子さんが一日を楽し
く過ごせるようにしています。



病児保育利用時に及川医院
の受診をお願いしています。
これは、急変時の対応や指
示・相談などを及川先生と速
やかに行い、よりお子さんを
安心安全にお預かりするた
めでもあります。また、毎日
(木曜日を除く) WEBカメラ
での病状の確認を行って
もらっています。



～勉強会の様子～

6月に及川医師を招
いて勉強会を開催しま
した。今後も流行して
いる病気や子どもの健
康管理など定期的に勉
強会を行っていきます。



～見学会の様子～

7月3日(日)の見学会に
は、たくさんの方が来所さ
れ、おもちゃやゲームなど
親子で楽しんでいただき
ました。



利用フックの写真掲載について

一日の様子を写真と一緒に
お伝えしています。「写真
を見るのが楽しみです」「笑
顔で過ごしていて安心
しました」など、たく
さんの方に喜んでいま
います。また安心感や
帰ってからのお子さん
とのコミュニケーション
にも役立っています。